

事例⑩進路指導（自己推薦文の指導）

高等学校

★ポイント

- 個々の教職員の経験や知恵、情報を共有することで、自己推薦文の添削指導について正しい知識を身に付けたり、演習を通してスキルアップを図ったりする。
- 全教員が協力して指導に当たり、組織全体による指導体制を整える。

■関連する視点：視点5－参画意識の醸成 視点6－人材の効果的な活用

研修の計画

◇ 目的

進学や就職のために生徒が書いた自己推薦文を添削指導する際のポイントを共有することで、添削指導における各自の指導力の向上を図る。

◇ 所要時間 ：約 80 分

◇ 方法・形態：演習形式

◇ 対象者 ：生徒の自己推薦文の添削指導にあたる職員（クラス担任等）

- ◇ 事前準備 ：・添削演習に使うための「模擬答案」（参加者分）
 ・模擬答案に添削を施した「添削指導例」（参加者分）
 ・添削に指導する筆記具

◇ 展 開

内容	概要及び留意点	使用する資料等
1 研修の目的の確認 (5分)	・この研修が、進学や就職のために生徒が書いた自己推薦文を添削指導の向上を目指すものであることを確認する。	
2 講話① (20分)	・国語科教員が添削指導のポイントを説明する。	・添削指導の際のポイントをまとめた資料(資料)
3 演習 (30分)	・参加者が模擬答案を添削する。	・模擬答案
4 講話② (20分)	・国語科教員が添削指導例を示しながら、添削指導のポイントについて整理、解説をする。	・添削指導例
5 振り返り (5分)	・これからの添削指導に生かしたいことや参考になったことを数名が発言し、それを全体で共有する。	

◇ 評 価

添削指導のポイントを参加者が共有できたか。

研修の進め方

講話① ー添削指導のポイントの説明ー

自己推薦文を添作指導する際のポイントについて簡潔に説明します。

講話は国語科の教員が行います。聞き手（参加者）に、実践的な指導のポイントがはっきりと伝わるように留意します。また、初めて添削指導にあたる職員が多い場合には、添削指導における心構えなども、講話の内容に加えていくとよいでしょう。

添削指導のポイントには、たとえば、「資料」に示す以下の点があります。聞き手（参加者）に伝わりやすいように、「内容構成に関する指導のポイント」と「表現（表記）に関する指導のポイント」とに分けて説明するとよいでしょう。これらのポイントはプリントにして配布できるように、事前に準備しておきます。

【資料】添削指導のポイント（例）

●内容構成に関して

- ①その進学先・就職先を志望する理由が明確か。
- ②これから自分がやってみたい事柄が明確か。
- ③段落構成や段落数は適切か。

●表現（表記）に関して

- ①語句の表記は適切か。
- ②話し言葉が混入していないか。
- ③文末表現は統一されているか。
- ④原稿用紙の使い方は適切か。

内容構成を指導する際には、生徒の状況によっては次のような指導も必要です。

【書く内容を充実させるためには…】

（例）関係する資料・書籍・新聞記事等を読ませる指導

【内容構成を意識させるためには…】

（例）構成メモの指導

表現（表記）に関しては、①～④の他に、次のようなポイントがあります。

- ・接続詞の使い方は適切であるか。
- ・一文が長すぎないか。
- ・主語と述語のねじれはないか。

演習 ー模擬答案の添削をするー

講話①の内容をもとにして、参加者が模擬答案の添削をします。模擬答案の長さに応じて、演習時間を適宜設定します。

講話② ー添削指導のポイントの整理ー

事前に準備しておいた添削指導例を配布します。それを使いながら、添削指導の際のポイントについてもう一度整理確認をしていきます。

演習のワンポイント

- ・添削指導のポイントを参加者に意識してもらうためには、「表現（表記）に関する指導は赤、内容構成に関する指導は青」と、色分けして添削を行う方法があります。添削内容が色分けしてあると、指導内容が生徒に明確に伝わります。

期待される振り返り

- ・指導のポイントを共有することで、多くの教員が指導に関われる体制づくりができるのでよいと思います。
- ・指導の視点が分かり、よりきめ細かな指導することができます。

工夫

- 生徒が書く文章を、さらに充実したものにするには…
 - ・図書館と連携して参考図書のリストを作成し、生徒に配布します。
- その他の文章指導の研修につなげるためには…
 - ・添削ポイントとして提示する内容を変えます。それによって、「大学入試における小論文指導」にも対応した研修にすることができます。また、中学校であれば、たとえば「読書感想文の添削指導」「高校の推薦入試における作文（小論文）指導」に対応した研修にすることもできます。